

学校運営協議会だより

令和7年10月10日

国立市立国立第一中学校

第3号

司会：(会長) 記録：(副校長)

《協議内容》

- ・令和7年度「学校評価報告書」中間報告について
- ・生徒・保護者アンケート結果について
- ・地域学校協働活動推進員より進捗報告

《協議結果》

- ニュース等で1クラス35人学級について話題になっているが、本校の場合はクラスが増えることになった場合に、3年前に特別棟を解体した影響もあって教室が足りなくなるのではないかと心配している。子供たちの良い教育環境の維持について、市教育委員会とも連携をとってほしい。
- 保護者アンケートの集計結果として、全体の傾向として、生徒と保護者の感覚の乖離が見られる項目がいくつか見られ、その差が顕著な学年もあるように感じる。また、「わからない」と回答する保護者も多い項目があり、家庭も多忙から保護者と子どもが学校のことについて話す機会が減っている可能性も感じるところではあるが、今後も公開週間を増やしたり、学校だよりを充実させたり、学年だより等を「すぐる」配信するなど工夫した上で、アンケートをきっかけに生徒と保護者が学校について話をする機会をもってもらえると良いのではないかと。
- 保護者アンケートの自由意見のごく一部ではあるが、例えば「再登校の是非」についてなど、学校として回数が減るように時間割を工夫していて、「放課後自習カフェ」を活用するなど考えているとのことだが、それを伝える機会を設けても良いのではないかと。また、同様に「一中の成績の評価が厳しい」と感じているという自由意見もあるので、学年によって学力差はあると思うが、当該学年の他市や他校と比較検討することが可能かどうかなど含めて模索してもらいたい。また、改めて保護者には保護者会等で評価基準等の詳細を配布しているので、試験の成績だけで評価が付いているわけではないことなどもより丁寧に周知していく必要がある。その他の意見についても話を聞けば納得できるものや、事実ではないことを誤解されていることもあるので、時間がない中ではあるが共有できると良いのではないかと。
- 合唱コンクールの開催形式について、全日開催という意見もあるように耳に入ってきているので、行事の精選等を進めなければいけない中ではあるが、実施形式の工夫をするなどして検討しても良いのではないかと。
- コミュニティ部の活動についてアマチュア無線、パソコン、茶道、防災コースで実施している。地域との触れ合いとして既存の部活動ではできない関わりがもて、良い居場所作りにもなっている。
- コミュニティ部のパソコン(Canva)コースの指導員としてやってみて、子供たちのすごい才能に驚かされている。チラシ作成なども10分で仕上げるなどスキルが身に付いたり、学校PR動画の作成の課題を出したら、グループで話し合いながらリーダーシップをとってくれたりと学校では見せない一面をたくさんみることができた。その他のコースも、様々な生徒たちの学校での居場所になることを期待している。運営協議会委員も視察をするなどしていきたい。
- 家庭科のハーフパンツ作りに保護者ボランティアが10名以上手を挙げてくれた。都合がつく人が無理のない形で数名ずつ参加し、先生だけでは手が足りない良い支援になり、生徒の色々な様子を見ることができた。
- 「放課後自習カフェ」を実施した。計109名の生徒が参加し、先生に負担を一切かけない形で実施できた。アンケート結果は概ね好評だった。今後も月に2日程度のペースで色々試してみたい。様々な生徒が落ち着いて勉強したり将来的には楽しめる、ホッとできる場所作りにもつなげていきたい。地域の商店会等にも趣旨や状況を伝え、協賛、協力いただける方がいたら連携していく。
- 商店会としても国立駅開業100周年があるので、コミュニティ部や桜の接木など連携できそうなところがたくさんあると感じている。国立駅舎の横の寒桜の子孫が一中に植っているのを接木して駅前に残そうという取組にできると良い。

第3回学校運営協議会は、主な協議内容について全て承認しました。



参加者 (会長) (副会長)
委員 5名
地域学校協働活動推進員
(校長) (副校長)
教員 5名

第4回の学校運営協議会は、令和7年12月16日(火)15時30分より開催します。